平成26年度当初予算　予算要求シート

整理番号	214 － 020	マスタープラン 3つの挑戦	子育て	マスタープラン 施策番号	3 － 1 － － －	局・課名	西区役所・子育て支援課
区分	その他一般施策						（単位　千円）

事 業 名	子ども虐待防止事業（西区）
関連事業	子ども青少年局　子ども虐待防止事業（本庁） 東区役所　子ども虐待防止事業（東区）

	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事 業 費	0	953	1,000
事業期間		全体事業費	

事業目的

児童虐待においては、市民や様々な機関から虐待通告や情報が寄せられるようになり、西区での児童虐待件数は年々増加の一途を辿っている。事案が発生してからの警告・介入的な関わりだけでなく、発生予防・再発防止の一環として、本事業を通じて子育てに悩む親に対し、子育てに役立つスキルを学んでもらい親子の良好な関係を築くことで、育児ストレスの軽減、安全で争いの少ない子育て環境を創ることを目的とする。

今年度要求のポイント

平成25年度の実績、反省点を活かし、より充実したものとして実施していき、西区の子育て支援策の１つとして確立する。

事業内容

子育てに悩む親に対し「前向き子育てプログラム（トリプルP：Positive Parenting Program）」を実施する。映像やグループワークを通して子どもの問題行動が親のどのような対応から発生しているのかを知り、威圧的で不適切あるいは効果のない子育て方法に代わるものとして、子どもの発達を促す10の技術と問題行動に対応する7の技術を学んでもらう。視覚的効果や同じような悩みを持つ親同士が話すことで、親が自らの改善点に気づき問題解決能力を身につけることができる。

全8回のプログラムでは、5回のグループワークを通じて子どもとの関わり方を学び、スキル習得のためのロールプレイを行う。その後実際に家庭で実践してもらい、学んだことを活用できているか、困ったことはないかなど3回の電話相談でフォローアップする。

【参考】西区の児童虐待ケース数
平成22年度　270件、平成23年度　314件、平成24年度　324件

主な要求内容

（単位：千円）

項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
報償費	796	836	20,000円×5回×2G×講師2人
			18,000円×3回×2G×講師2人
			事後報告会20,000円
			保育　3,000円×5回×2G×スタッフ4人
			アセスメント解析　80,000円
消耗品費	122	129	ワークブック3,090円×25冊
			紙代・事務用品等 51,430円
役務費	35	35	保険料　30,000円（保育について）
			郵便代　5,000円
その他			
合計	953	1,000	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～25年度）】
平成22,25年度　西区で本プログラムを実施
平成23,24,25年度　東区で本プログラムを実施

【26年度】
西区で実施

【今後（27年度～）】
継続して実施

その他　特記事項